



給食だよ

文京区立文林中学校

平成31年1月8日



新年、あけましておめでとうございます。

みなさん、風邪などにかからないように、日頃から抵抗力をつけるために栄養バランスのよい食事を心がけてください。特に3年生はこれから受験が始まるので、体調管理がとても大切になってきます。寒い冬を元気に過ごしましょう。

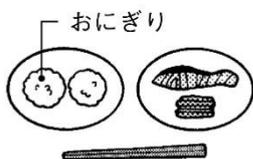


© dak

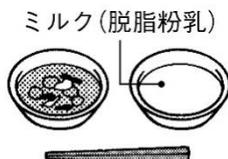


1月24日から30日は全国学校給食週間です

明治22年



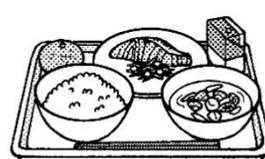
昭和22年



昭和27年



現在



学校給食は、明治22年（1889年）に山形県の忠愛小学校で、貧困児童を対象に無償で昼食を提供したのが始まりです。その後、さまざまな歴史を経て、今に至っています。学校給食が食べられることに感謝していただきましょう。

～ドイツ料理の日 1月24日(木)～

国旗



地図



《日本とドイツの共通なところ》

実は、日本人が日ごろよく使う言葉の中には、たくさんのドイツ語があります。たとえば、「アルバイト」は、ドイツ語で「仕事」を意味する「Arbeit」に由来する言葉です。また、「メス」「カルテ」「リュックサック」「グレンデ」「ストック」など、これらのすべて元はドイツ語です。

また、ドイツ人の人間性として、真面目で勤勉なところ、時間に正確などがありますが、日本人に似ていますね。他にも共通なところがあるかもしれません。ぜひ皆さんも探してみてください。

《今日の献立について》

フリカテッレはハンバーグ・ステーキのルーツの料理で、ドイツではハンバーグという料理名ではなく、フリカテッレという料理名で呼ばれています。ドイツはマスタードをつけて食べるのが一般的な食べ方なので、今日の給食もマスタードのソースをかけました。ドイツではシンプルな茹でたジャガイモや、フライドポテトと一緒に食べることが多いです。また、スープにはドイツでよく食べられている、レンズ豆を使いました。



フリカテッレ
スープにマスタードなどの調味料を加えたソースをかけて食べます。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、文京区はドイツを相手国としてホストタウン登録しました。ホストタウンであるドイツについて、食を通して文化を体感する機会を子供たちに提供するため、ドイツ料理の日を年に3回設定し、給食でドイツ料理を提供します。

～残食調査～

12月10日から1週間、保健給食委員会の生徒たちが各クラスで給食を食べ終わった後、毎日秤を使って残食の調査をしました。5日間の全校の残食は、6.1kgでした。

1年生・3年生も頑張って食べてくれましたが、2年生が残食ゼロでした。

全校のみなさん各々がきちんと食べてもらえたらとても嬉しいです。

これからも成長期のみなさんのことを考えて喜んでもらえる給食を作っていきますので、今まで同様にたくさん食べてくださいね。

